

## 災害が起きた際の活動の主体は？

# 住民の皆さんです

### ☆公的機関は直ぐに助けに来てくれません

大災害が起きた際、柏市職員の大半が職場に駆けつけられるまでに一週間を要するとの統計が明らかにされています。また、手賀の杜地区は柏市内でも比較的立地条件が安定しており、水辺からも離れた小高い場所であることで水被害もほとんど稀であることから、被災し難い場所、すなわち大災害があっても、救急隊や警察などが駆けつける優先度の低い地域に位置付けられています。要するに、出来るだけ公的機関に頼らず「**自分たちの地域は自分たちで守る**」ことが必要となっているのです。

### ☆自治会役員・自主防災組織が防災活動をすべて賄うわけではありません

大災害が起きた際、例えば住民に避難勧告や命令が発せられた場合に、どのように行動するか、自治会役員・班長・自主防災組織委員にすべてが指示・案内できるわけではありません。災害発生時にこうした方々が自宅(地元)に居るとの保証もないことではなおさらです。要するに、「自分たちの地域は住民一人ひとりが協働して守る」ということになり、**防災活動の主体は住民の皆さん全員**なのです。

災害が発生してから咄嗟に何でもできるわけではなく、むしろ**平時の訓練なしに有事には殆ど何も出来ない**とも言われています。今後、住民の皆さん一人ひとりに、大災害発生時に備え覚えていただきたい内容を、毎月シリーズでお知らせしてまいります。そして、毎年9月下旬に実施します手賀の杜地区の総合防災訓練に、一人でも多くの住民の皆さんが参加されるようお願いいたします。

**防災は 平時に学ぶ 知 (CHI) 識から (KA・RA)  
今年の総合防災訓練は 9月25日 を予定しています**



# 自主防災組織 メンバー募集中

私たち手賀の杜自主防災組織は、2011年3月の東日本大震災発生直後、当時の自治会内部に防災活動を担う組織がなかったことから、その組織化に向けた議論が進み、2年後の2013年4月の総会で承認され、同年10月から活動が始まりました。

この3年間では、昨年、一昨年と秋季に総合防災訓練を実施し、また各種個別講習会を開催、防災備品の整備など着実に活動が実行されていますが、こうした活動の主体は、表面でも触れていますとおり、個々の住民の皆さんとなります。よって、一人でも多くの住民の方々が、自主防災のメンバーに加わって知識を習得いただくことが、もっとも手っ取り早い防災対策への道となります。

組織活動は、毎月一回の定例会や催事がある程度ですので、私生活やお仕事を煩わすことは決してないものと思います。是非ご検討のうえ、加入(会費等の徴収は一切ありません)を前向きにお考えであれば、下記の申込書に記載の上、2丁目の手賀の杜プラザ1階自治会コーナー(当コーナーにも加入申込書がございます)にある「赤ポスト」へ投函願います。

自主防災組織一同で、皆さんの加入をお待ちしています！

----- 切り取り線 -----

## 自主防災組織への加入申し込み (H28.05)

住 所： 柏市手賀の杜 \_\_\_\_\_ 丁目 \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_

氏 名(かな)： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ (携帯または自宅の電話)

本票を自主防災組織で受理後、正式な入会手続きのため上記宛ご連絡させていただきます。